

町制施行70周年、仙台藩白老

「館長とまち歩き」から生まれた あな

Q22 八幡神社境内にある銘木「誉の松」は明治14(1881)年9月3日に誰が褒め称えたもの？

Q23 「私は白老がたいへん好きである」と、その著書『日本奥地紀行』に記した英国女性探検家の名は？

Q24 大正9(1920)年に建てられた現しらおい創造空間「蔵」で湧水を利用して造られていたものは？

Q25 明治から戦後にかけて白老名産として多く生産された農作物は？

Q26 シラヲイ、シラオエ、シラオモ、思浦老、白生とも書かれてきた「白老」のアイヌ語の意味は？

Q27 白老のおいたちは、元和6(1620)年アイヌのイペニツクルが少数の部下を率いて今の陣屋跡付近に集落をつくったといわれるが、どこから来た人たち？

Q28 仙台藩が幕命により元陣屋を築いたのは何年？

Q29 仙台陣屋は何年まで北方警備にあたった？

Q30 幕末の白老アイヌの人口はおおよそ何百人？

Q31 安政4(1857)年の白老の模様を詳しく記した探検家松浦武四郎の著作物の名は？

Q32 白老出身の歌人で「火の山」「火山灰」などを発刊した白老駅前に歌碑のある歌人の名は？

Q33 郵便局長の傍ら白老アイヌの隣人として30年間を白老で過ごし、明治後期から昭和初期にかけての白老アイヌの生活を描いた人は誰？



講、延べ約840人の町民と歴史散策を敢行しました。クイズはその折々で出題したご当地クイズで、計173問のうち、町制施行70周年にちなみ70題を広報編集室で厳選しました。中には難問もありましたが、古里への興味・関心の第一歩として、あなたも挑戦してみませんか。解答は3月号で掲載しますのでお楽しみに。



Q34 有珠のバチェラー八重子、余市の偉星北斗とともに「アイヌ三大歌人」と称された俳号を筑堂と号した人の名は？

Q35 この歌人が昭和47(1972)年に発刊した同人誌は？

Q36 「煮えたぎる血潮をパンにたぎらせて若きウタリに強く呼びかく」(森竹竹市)と刻んだ墓碑はどの寺にある？

Q37 アイヌ民族を日本国籍に編入し、法的に日本国民化した法律で、鮭漁や鹿猟を制限して農耕を奨励し、アイヌ語を禁止して日本語を使用するように教育するとした明治32(1899)年に発布され、平成9(1997)年までであった悪法は？

Q38 同法により大正11(1922)年に開院した病院の名前は？

Q39 「病気を診ずして病人を診よ」。栃木県小山市出身で、コタンのシュバイツァーと称され、また、名誉町民第一号ともなった初代院長は誰？

Q40 平成17(2005)年同病院跡地に造成され、毎年8月白老アイヌ協会により先祖供養祭(シンヌラツパ)が催されている公園の名前は？